



企画広報営業部マネージャー

矢崎 達則さん

今回は「ラスイート」企画広報営業部マネージャーの矢崎達則さんが「ちょっと教えます」のお題で取材しました。新しい施設の紹介から一軒、歴史に思いをはせるお話をなっています。

## ラスイート

# 海舟ゆかり 神戸港に新名所

「ホテル ラ・スイート神戸ハーバーランド」(神戸市中央区波止場町)を手掛ける株式会社ラスイートは、今年12月17日、神戸新港第一突堤(同区新港町)に、和モダンの源泉かけ流し天然温泉旅館「神戸みなど温泉 蓮」と、ウォーターフロントのロケー

角度から神戸港の景色が楽しめます。新たなデート、夜景観賞、ランニングに絶好のスポットが誕生することになります。

この新港エリアは実は歴史の香り豊かな場所なのです。かつてあの勝海舟が「海軍操練所」をつくり、維新の志士

017年、開港150周年を

迎えます。阪神・淡路大震災から20年の節目である今年の最後に、神戸の新たな可能性

操練所跡は、新港第一突堤の付け根部分で、当時の錨の形をした記念碑が建てられています。この海舟ゆかりの地では、「日本丸」「海王丸」など第一突堤に寄港する練習帆船や、将来大海原へ飛び出すことを夢見て訓練に励む若者の姿を今も見ることができます。更に「神戸みなど温泉

蓮」と「ラ・スイート神戸オーシャンズガーデン」は、かつてこの地で切磋琢磨し明るい未来を目指した維新の志士のように、これから神戸がかう新たな未来に向けて、新たな風を取り込み、神戸をけん引する役割を果たしていくたいと思います。

ショーンを生かしてウェディングや国際会議を行うことができるコンベンションホール「ラ・スイート神戸オーシャンズガーデン」を開業します。1863(文久3)年、海舟は江戸幕府による鎖国政策の崩壊とともに高まった海上の防衛の必要性を受け、神戸に欧米と肩を並べる海軍を建設するための海軍操練所の設立を提案しました。わずかな間ではあったものの、その開所期間には多くの志高き若者を受け入れ、坂本龍馬、伊藤博文、陸奥宗光など、後の日本にご利用いただける緑地帯が整備され、ここからは新たなオーターフロント開発の一翼を担う新施設のオープンをきっかけに、一般の方でも自由にご利用いただける緑地帯が生まれ、ここからは新たな

などが集い、夢を巡らせた由緒ある土地です。  
神戸新港第一突堤は、いままでは神戸市民にとって「花火大会を行く場所」としてしか知られていないような場所でした。神戸市によるウォーターフロント開発の一翼を担う新施設のオープンをきっかけに、一般の方でも自由にご利用いただける緑地帯が整備され、ここからは新たな

①第一突堤の航空写真。先にあるのが「ラ・スイート神戸オーシャンズガーデン」、その奥が「神戸みなど温泉 蓮」。蓮の北側にある日本庭園内のあずまや「望海亭 海舟」。海舟も眺めた海を望む。



ちょっと教えます

海軍操練所跡の記念碑